

## 令和2年度第2回天沼中学校運営協議会会議録

学校名 天沼中学校

記録者 齊郷 敦子

開催日時	令和2年9月23日(水) 10:00~12:13
開催場所	会議室
出席者(委員)	水野校長、三石会長、生重職務代理、鹿野委員、柴田委員、清水委員、根岸委員、福井委員、田中委員、磯川委員、齊郷委員
出席者(学校)	高際副校長

## 会議内容(次第順)

## 1. 学校の近況報告:水野校長

1)磯川委員の任期満了、10月から来年3月まで現PTA会長を後任予定者としたい。 2)学校現状…コロナ対策は継続、3密を避ける心がけをしながら授業は正常化に。外部講師の依頼も十分配慮しながら依頼を開始。 3)2学期の行事…\*リモートによる生徒会役員選挙開催した。 \*3校小中連携…從来通りの実施は難しい状況。部活動体験、体験授業も中止となっているが、1月には、天沼小児童による本校の授業参観を検討中。また、今後のAKAの研修についてのコーディネーター会議を開催する予定。 \*9/19(土)防災士 守真弓先生招いての「防災講習会」を学年別に実施。 \*10/17(土)運動会開催予定…午前中のみ。密になる練習は避け、競技は削減、生徒による発案も採用。PTAのお手伝い、観覧席の設置も一部制限。 \*10/31(土)学校説明会 \*11/7(土)、昨年に引き続き、「いのちの授業」実施予定。講師依頼中(1年誕生会、2年がん教育、3年臓器移植) \*12/11(金)和楽器発表会予定。今年度の合唱コンクール開催が難しい場合、打楽器を用いるなどの工夫も考えられる。 \*12/12(土)道徳授業地区公開講座 \*12/13(日)区中学校対抗駅伝実施の可否検討中。

## 2. 杉並区学校運営協議会連絡会報告:三石会長

1)白石新教育長の講演内容について…各学校に対しては、コロナ禍でもやれることはやろうという姿勢。生活と健康の安定、学力保障、修学旅行などにも取り組み、Withコロナにおける新しい学校様式の創造を目指したい。オンライン学習については、12月から1月にかけて、一人1タブレットを配布出来る予定。ZOOMでの会議も可能になるか。

これまでの杉並の教育とこれからについては、「学校づくりはまちづくり」「教育の不思と流行」「人間の知と人口知(AI)が学び合い、支え合い、共に創る時代」(共生する知の時代)などが重要になるという話があった。

2)連絡会での6人ずつのグループ討議の内容

「各CSにおいて工夫した取り組み」「棚卸しのその後」「子どもや学校のためにできること」について、CS会議の回数や、実施の工夫、フードパウントリーや、校内消毒の協力など行った活動について、情報交換を行った。フードパウントリーは本校でも実施。休校期間が延長になる前の課題配布の機会を利用して行った。

## 主な意見

## 【報告事項】

## 1. 校長の報告に関する

①小中連携が中断してしまうのは、キャリア教育の連続性、中1ギャップを鑑みても心配。→リモートを活用した連携の在り方(例、学校案内・部活紹介のビデオ視聴(YouTubeの限定公開等)、タブレットを利用した交流)が工夫できないか? ②天沼小が担当校である3校合同学校運営協議会を、ZOOMなどで実施し、WithコロナのCSの在り方、3校小中連携をテーマにしても良い。開催時期や企画は担当校に任せると、提案できる場があれば提案したい。

## 2. 令和2年度学校評価について:評価担当 柴田委員

(質問や意見等)

①アンケート記入者の匿名性は確保されているのか? ⇒アンケート実施・回収方法については、生徒、保護者(集計まで開封しない、回収箱等)ともに匿名性は適正に配慮されていると考えるが再検討したい ②保護者会はしばらく開催されておらず、答えにくい質問項目もあるのでは? ⇒同じ質問をすることによって、その年々変化を読み取ることも大切。 ③学校経営など文言が少し難しいのでは? ⇒教育調査として教育委員会から課せられている質問項目は変更不可避だが、CS独自の項目については分かりやすい表記を心がけている。 ④アンケートの活用方法は? ⇒CSによりて特集を組み、学校評価のしくみやアンケートの意義を伝える努力をしているので、保護者にはこのアンケートを通じて、天沼中の教育目標や具体的な教育活動や取り組み、先生方の努力を振り返り、改めて知っていただきたい。CS発信でマチコミメールを出すこととする。(その他)自由記述欄に、アンケートに関する記述欄も設けても良い。

次回会議の内容…アンケート質問項目、実施方法の確認。教職員人事についての審議。

## 次回の会議日程

日時	令和2年10月16日(金) 9:30~11:30
会場	会議室

